

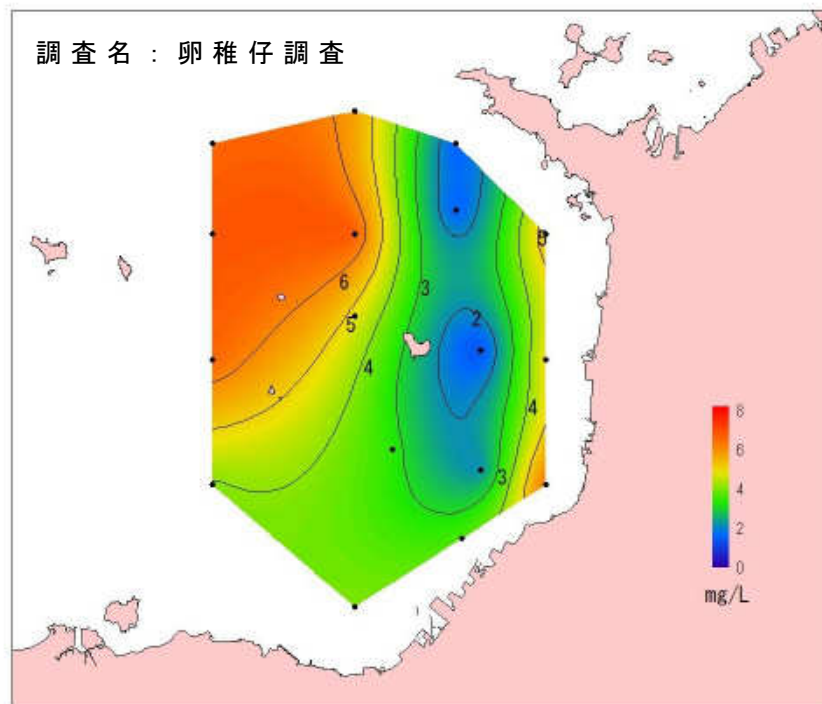
燧灘貧酸素情報（第 2 号）

香川県水産試験場

8 月 15 日観測結果

燧灘東部の広範囲で、溶存酸素濃度（DO）が低下しています。特に、伊吹島東部と荘内半島南西部では 1.2～1.5mg/L まで低下しており、深刻な状態です。

依然、強い水温躍層が保たれており、今後も猛暑が続く予報のため、しばらく貧酸素状態が継続するものと予想されます。引き続き動向に注意が必要です。



溶存酸素濃度（DO）の目安*

溶存酸素濃度	生物への影響
4.3mg/L 以下	魚類・甲殻類・底生生物（ベントス）に影響
3.6mg/L 以下	貝類に影響，甲殻類の生存困難
2.9mg/L 以下	底生生物（ベントス）の生存困難
2.2mg/L 以下	底生魚類の生存困難

* 漁場環境容量策定事業報告書（水産資源保護協会 1989）を参考にしています。